図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

木曽谷森林計画区　第6次国有林野施業実施計画（令和3年度樹立）
国有林野施業実施計画図　面積89,440.65ha　第３葉　（全11葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

木曽川広域流域　木曽谷森林計画区

中信森林管理署管内
松本市
飛騨森林管理署管内
岐阜県
高山市
西野北山
(501〜518林班)
開田担当区
小梨ヶ洞
(519林班)
開田担当区
開田
木曽郡
木曽町
末川
(520〜586林班)
開田担当区
小木曽
笹川
道官
奥峰沢
菅
木曽福島
大沢樽上
新高
(801〜832林班)
開田担当区
岐阜森林管理署管内
下呂市
開田高原西野
三岳
黒沢御岳
(833〜844・846〜883林班)
三岳担当区
障子沢
(891・892林班)
三岳担当区
北滝越
御岳
瀬戸川
浦沢
(884〜890林班)
三岳担当区
木曽郡
王滝村
御岳高原
おんたけ2240スキー場
名古屋市民おんたけ休暇村
1：20,000

凡			例
（水）	保安林		水源かん養林
（土）			土砂流出防備林
（崩）			土砂崩壊防備林
（干）			干害防備林
（健）			保健林
（致）			風致林
（砂）	砂防指定地		
（定）1	国定公園		第1種特別地域
（定）2			第2種特別地域
（定）3			第3種特別地域
（定）			普通地域
（公）1	県立自然公園		第1種特別地域
（公）2			第2種特別地域
（公）			普通地域
（全）ト	都道府県自然環境保全地域特別地区		
（母）ト	特別母樹・特別母樹林		
（鳥）	鳥獣保護区		
（郷）ホ	郷土環境保全地域		
（伝）	重要伝統的建造物群保存地区		
（生）ホ	保護林		森林生態系保護地域保存地区
（生）リ			森林生態系保護地域保全利用地区
（群）ホ			生物群集保護林保存地区
（群）リ			生物群集保護林保全利用地区
（希）			希少個体群保護林
（休）カ	レクリエーションの森	自然休養林	自然観察教育ゾーン
（休）シ			森林スポーツゾーン
（休）ヤ			野外スポーツゾーン
（休）フ			風景ゾーン
（休）タ			風致探勝ゾーン
（森）			森林スポーツ林
（野）			野外スポーツ地域
（探）			風致探勝林
（レ）			その他レクリエーションの森
分育	分収育林契約に基づく分収林		
分造	分収造林契約に基づく分収林		
（遺）	遺伝子保存林		
（精）	精英樹保護林		
（検）	検定林		
（指）	施業指標林		
（展）	展示林		
（試）	試験地		
（帯）	保護樹帯		
（畔）	渓畔林		
（ふ）	ふれあいの森		
（文）	木の文化を支える森		
（活）	多様な活動の森		
（悠）a	核心地域（コアa）		
（悠）b	核心地域（コアb）		
（悠）バ	緩衝地域（バッファ）		
機能類型	🟩		山地災害防止タイプ
	⬜		水源涵養タイプ
	🟧		自然維持タイプ
	🟨		森林空間利用タイプ
	🟥		快適環境形成タイプ

附帯地	建		建物敷
	貯		貯木場敷
	自道		林道敷
	設		レクリエーションの森施設敷
	附		その他附帯地
貸地	貸		全ての貸地
雑地	岩		岩石地
	崩		崩壊地
	荒		荒廃地
	湿		湿地
	草		草生地
	高		高山帯
	池(沼)		池沼
	雑		その他雑地
林種等	ヒ12	人工林	針葉樹 樹種……ヒノキ 林齢……12年
	15		広葉樹 林齢……15年
	ヒ80 ヒ5		複層林 上木樹種林齢……ヒノキ 80年 下木樹種林齢……ヒノキ 5年
	ヒ100 ヒ30 ヒ5		複層林(長期育成) 上木樹種林齢……ヒノキ100年 中木樹種林齢……ヒノキ 30年 下木樹種林齢……ヒノキ 5年
	60/20・60/20		混交林 歩合(N又はL)……60% 林齢……20年
	Λ80	天然林	針葉樹 林齢……80年
	Q50		広葉樹 林齢……50年
	Λ40・Q40		育成天然林 林齢……40年
	Λ65/120・Q65/120		混交林 歩合(N又はL)……65% 林齢……120年
	人伐		人工林伐採跡地(伐採により無立木地となった林分)
	天伐		天然林伐採跡地(伐採により無立木地となった林分)
	単未		単層林(主伐実行後で更新未了林分)
	天未		天然生林(主伐実行後で更新未了林分)
	未		未立木地(伐採跡地以外の無立木地)
代表樹種	ス	人工林	スギ
	ヒ		ヒノキ
	サ		サワラ
	ア		アカマツ
	カ		カラマツ
	N		その他針葉樹
施業群	⑥		小面積分散伐区
	㉑		長伐期
	㊼		人工林複層伐（植栽型）
	(56)		人工林択伐
	(61)		天然林複層伐（天然更新型）
	(62)		木曽五木複層伐（天然更新型）
	(63)		木曽ヒノキ等複層伐（天然更新型）
	(71)		天然林択伐
	(72)		木曽五木択伐
	(73)		木曽ヒノキ文化財等択伐
	(78)		実験林
	(90)		その他

注１）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
　　ただし、記号の上部に縦棒が追加されている場合（○）は一部に異なる種別が存在することを表している。
注２）林齢は、令和3年3月31日時点（令和2年度データ）である。
注３）等高線の間隔は、国有林20m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

令和三年度調製　中部森林管理局　木曽森林管理署　開田・三岳担当区

（木　曽）　501〜586・801〜844・846〜892　　所在地　長野県　木曽郡　木曽町　　本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。　「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 622」　国土地図株式会社